



2026年5月7日

各位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問合せ先 取締役代表執行役副社長 松井 亮介
(TEL. 03-6214-3600)

(開示事項の経過) Gyre Therapeutics, Inc. による Cullgen Inc. の完全子会社化完了に関するお知らせ

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）の連結子会社である Gyre Therapeutics, Inc. (Nasdaq: GYRE、以下「Gyre」) は、2026年3月3日に公表いたしましたとおり、非上場の臨床段階にあるバイオ医薬品企業 Cullgen Inc.（以下「Cullgen」）の買収を完了し、同社を完全子会社化いたしましたので、お知らせいたします。

統合後の Gyre は米国および中国を拠点とする完全統合型バイオ医薬品企業に発展いたします。

- 買収完了後の統合会社は、収益を生み出す商業資産と、線維症および炎症性疾患を中心とした複数の治療領域に対応する強固な製品・開発候補品パイプラインを有します。
- 中国のイノベーションエンジンは、標的タンパク質分解誘導剤 (TPD) および TPD 抗体複合体 (DAC) の創製および早期開発を、コスト効率よく進める手段を提供します。
- 米国における強化された経営陣と、中国における事業基盤の組み合わせにより、今後のグローバル成長を支えます。

本買収は、全額株式交換により行われ、取引価額は約 300 百万米ドルです。最終契約の条件に基づき、Cullgen は Gyre の完全子会社となりました。あわせて、Cullgen の前 CEO である Ying Luo 博士が、Gyre の社長兼最高経営責任者 (CEO) に就任しました。Ping Zhang 氏は、Gyre の会長を務めます。

なお、統合後の会社は、引き続き米国 Nasdaq 市場においてティッカーシンボル「GYRE」で上場を維持します。

Gyre の社長兼最高経営責任者 (CEO) である Ying Luo 博士は、次のように述べています。

「米国および中国を拠点とする完全統合型のバイオ医薬品企業として、新たな一步を踏み出せることを大変嬉しく思います。

今回の統合により、中国ですでに肺線維症治療薬として上市されているアイスーリュイを提供するだけでなく、線維症や炎症性疾患を中心とした、創薬から第3相臨床試験に至る幅広いパイプラインを備えた企業へと進化しました。これには、慢性B型肝炎 (CHB) による肝線維症を対象とした当社の主力開

発候補品である F351 をはじめ、TPD や DAC といった有望な非臨床および臨床プログラムが含まれています。」

また、Gyre の会長である Ping Zhang 氏は、次のように述べています。

「今回の統合は、Gyre にとって非常に期待が高まるタイミングで実現しました。当社の F351 の新薬承認申請（NDA）は、去る 3 月に中国国家薬品监督管理局（NMPA）の医薬品審査センターより優先審査の指定を受けました。現在、米国をはじめとする中国国外の地域においても、F351 の開発を拡大すべく検討を進めています。

さらに、アイスーリュイの適応拡大を目的とした、じん肺症を対象とする 52 週間の第 3 相試験の被験者登録を完了したほか、放射線誘発性肺障害（RILI）（免疫チェックポイント阻害剤関連肺炎（CIP）の有無を問わない）に対する同薬を評価する第 2/3 相臨床試験においても、第 1 例目の被験者登録を達成しました。これにより、Gyre の後期開発段階にある炎症性疾患ポートフォリオはさらに強固なものとなります。

さらに、Cullgen から獲得した革新的な創薬プラットフォームによって見出された複数の有望な標的タンパク質分解誘導剤や DAC は、Gyre の資産ポートフォリオを一層強化し、長期的な価値をもたらすものと確信しています。」

以上

【ご参考】 2026 年 5 月 4 日付 Gyre Therapeutics, Inc. 公表のプレスリリース
[Gyre Therapeutics Completes Acquisition of Cullgen to Create U.S.- and China-based Fully Integrated Biopharmaceutical Company | Gyre Therapeutics, Inc](#)

※上記参考訳と原文の間に内容の相違がある場合は、原文の内容が優先しますことをご了承下さい。